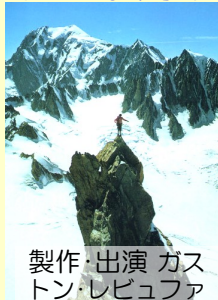


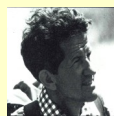
2012年度

第9回 定期総会
5月26日(土)・太宰府館

映画上映 星にのぼされたザイル



製作・出演 ガストン・レビュファ



2002年、フランスで再評価の動き。パリ市内に「ガストン・レビュファ通り」設定や名を冠した体育館、ホール等、生地マルセイユには胸像が建立された。

また国際山岳探検映画祭(イタリア・トリノ市)では「星と嵐」(レビュファ製作 1955年)が、過去50年のグランプリ受賞作の最高賞に選ばれた。歿後17年にして歴史的な評価が定着したことになる。(ガストン・レビュファ 1921~85)

レビュファのスポーツ・登山観

ある職業 またはスポーツの美しさは、その実践のみにあるのではなく、たとえ同じジェネレーションに属していようと、これを実行する人々を気付かれないままに、がっかりと固く団結させる共有の信仰の内にあるのだ。「モンブランからヒマラヤへ」より

山の映画上映と懇親会

日本山岳会福岡支部は「岳人のつどい」を開催。後援・山の図書館。

●2013年2月3日 ●太宰府館

映画 マナスルに立つ

世界第8位のマナスル(標高8,163m)の初登頂は1956年5月。アジア初の



8000m峰登頂で、敗戦から立ち直ろうとしている国民に自信と感動をもたらした、登山ブームの要因となったとも言われる。三次にわたる登山隊派遣で、登山に反対する地元住民との交渉場面など、1950年代の登山事情も記録したドキュメンタリー。

東日本大震災支援ボランティア

5月連休を利用し、山の図書館会員等9名が参加。現地では被災を目にして震撼。石巻、牡鹿半島で瓦礫撤去、二日目は南三陸町の仮設住宅で「がめ煮」100食の炊出し、辛子明太子を持参して届けました。「元氣になって九州へ来て」と。



南三陸町で炊出し

企画展 伝えよう九州の山の歩み 九州の登山史

山の本と資料展示

登山者が、営々と印してきた足跡の上に現在の登山が形成された。その伝統に豊かさを見る。探検的登山から今へ…。

同時展示 九重 坊がつるダム
守られた九州の山 祖母 奥岳川 原生林 大崩 祝子川溪谷



・九州の登山 黎明期の本	1920~30年代	南郷山誌
筑紫風景誌	九州山岳案内	九州山岳大観
九州山岳 I, II 輯	九州の山水	北九州の山とところどころ
・地域研究 の成果	霧島山	九重風物志
・ガイドブック 九州の山	祖母・大崩山群	由布岳 万年山
	初版から12訂版まで全版	
	写真集 目で見る 九州の山	

山の記事 40年 1965年から2008年

河内山氏(故)が40年余にわたり収集した、登山に関する新聞記事(スクラップブック 63冊)のリストが完成、保存可能になりました。



- ① 2,380\$ (A3版) スキャン、画像、PDF化完了
- ② 目次 記事リスト作成
- ③ 収載画像数 2,380(枚)、入力目次数 4,804(件)
- ④ 手元資料…A4版、7冊のファイルができた。(写真)

画像、プリントで閲覧、見出し付で検索

レインボーバスハイク

大雨のため中止が多かったバスハイク。それでも天気図をみつめ台風をクリアなど、実力発揮の山行を続けた。「好き日、好き山、好き仲間」(A氏)



4/12 木	千灯岳	606m (国東)
6/20 木	白岩山	1,646m ~ 扇山 1,661m 縦走
9/19 水	渡神岳	1,150m (津江)
11/7 水	小五郎山	1,162m (山口)

子どもたちの登山支援

学童クラブの登山

沢登り 8月20日(月) 学童6年生の沢登り。坊主川の水量は多めだが好天に恵まれた。子どもたちは初の体験で、ほぼマンツーマン態勢で取組む。

宝満山 10月6日 低学年(1~3年)はシラハゲ尾根、高学年(4~6年)は猫谷川新道(写真下)から宝満山へ登る。



N小学校6年 宝満山 10月9日

生徒180人の多勢で

「チェーン登山」。小刻みな休憩が前年からの改善だが、時間を経るに従い、遅れる子どもたちも現れる。私たちは分岐点で待機して、三々五々に遅れる子ども達に道順の指導する羽目になる。



保育園児の久住山登山

一次 10月30日、前夜は美しい満月だったが、今朝の

牧ノ戸峠の空には薄い雲が覆っていた。それでも稜線広場に上がると見通しがきいた。何とか山頂に着き昼食をとって戻る。(写真上) 園児75名

二次 11月1日、今季最大の寒波予報。前夜のミーティングで、状況を見極めながら取組むこととした。園児67名。扇ヶ鼻分岐から先の本々にはびっしりと霧氷で、子どもたちの歓声が挙る。久住分岐で強風、低温のため断念し往路を戻る。(写真下)



模様替え 山の図書館



館内模様替えが一段落、ゆったり空間に。先日は測定登山の会場になり、器具を持込んで脚力や反応時間測定も余裕で、20人程の小集会、上映会も可能。数人では椅子席でゆっくりとお茶するのもよし、進化した山の図書館を見に来てください。